



何を学ぶ? どうやって学ぶ? 「教育DX」



医療現場に設置した360°カメラ等の映像を、離れた部屋の壁と床に映し出して再現、リアルタイムに手術や処置を自由な視点から見学する。ARやVRをフル活用して心肺蘇生や内視鏡の手技を磨く。リーダーシップやデータサイエンスなど、高めたいスキルを選択してオンラインで受講する。学んだことすべてがデータとして蓄積され、自分の成長を目で見て実感できる。こんな新しい学びの世界がもう目の前に迫っています。現在の学修スタイルを未来型学修に変換していく教育DX(デジタル・トランスフォーメーション)の取り組みについて、医学教育学分野の三好 雅之助教に伺いました。

教育DXで何が変わるの?

この何年かで世界は大きく変化しました。グローバル経済や社会の複雑化、AIなど技術の進歩、激変する環境や感染症の流行など、もはや「いままでどおり」が通用しない世の中です。日々の変化に適応して活躍するためには、自ら学び成長する力や、得た学びを実践する力が不可欠です。そこで、鳥取大学医学部では多種多様な学びのニーズに沿った教育コンテンツの提供、デジタル技術を最大限に活用した学びの場の構築、学びの可視化といった取り組みを通して、意欲的に学び実践できる人材の育成に取り組んでいます。

います。また、変わっていく学びの場や方法を支えるために学内のインフラ整備も同時におこなわれています。近い将来、オンデマンド学修で得た知識をもとにバーチャルクラスルームでディスカッションして知識を深めたり、ARやVR、CGを駆使した実習で、技術と専門性を高めることなどができるようになります。また、学修の成果や進行状況をデータで確認したり、自らの強みを可視化して評価することもできるようになります。

近い将来っていつ?

すでに実現しているもの、実現しつつあるものがあります。例えば、自分の興味や関心に合わせてスキルを高める選択式のオンラインコンテンツUdemy™は、すでに導入済みで多くの学生が学んでいます(全学部学生対象)。また、今後のさらなるデジタル化を見据え、医学部キャンパスにWi-Fi6を導入するなど、速くて安定した通信環境整備が進んでいます。

まだまだ知りたい教育DX。次号以降につづきます...



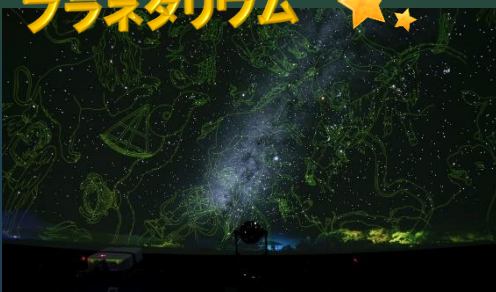
デジタル技術を駆使した「見て、体験して、評価できる」学びの場は来年3月を皮切りに順次展開していきます。ご期待ください。

医学部 医学教育学分野
三好 雅之 助教

米子市児童文化センター
プラネタリウム

医学部キャンパスにほど近い米子市児童文化センターには、延べ60万人以上の市民が親しんできたプラネタリウムがあります。昨年6月にリニューアルオープンし、さらにリアルな星空を再現できるようになりました。米子市内から見る約9,500個の星や天の川を構成する約800万個の星、朝焼けや夕焼けなどを再現するほか、2台のプロジェクターで全天周映像を投影します。大人向け、子ども向けの上映プログラムやプラネタリウム解説員による季節ごとの星空の生解説もお楽しみいただけます。

プログラム詳細や上映時間などはHPに掲載しています。ゆったりした座席で星空を旅してみませんか。



免疫記憶

-感染症やがん、自己免疫疾患、アレルギー疾患を完治させるカギ-

一度身体に侵入した病原体などの記憶を保持し、再度同じものが侵入した際にすばやく対応する身体の防御機能を免疫記憶と呼びます。免疫記憶には、ウイルスを退治したり、がんができないようにしたりする「良い」免疫記憶と、リウマチなどの自己免疫疾患や花粉症などのアレルギー疾患につながる「悪い」免疫記憶があります。

良い免疫記憶ができなくなったり、悪い免疫記憶ができたりすることが病気の「はじまり」です。「はじまり」を見つけ、病気が起こるメカニズムがわかると、病気の予防や治癒・完治を目指す治療の大きなヒントになります。

生体の中で起こる不思議な生命現象を解明して、感染症やがん、自己免疫疾患、アレルギー疾患といった免疫がかかわる病気をなくしていきたいと思っています。



生命科学科 免疫学分野
常世田 好司 教授

駅伝部

DATA

- 【部員数】22名(男子11名、女11名)
- 【活動日】毎週月・木・土曜日
- 【活動場所】東山競技場・湊山公園
- 【主な戦績】鳥取マスタース駅伝 一般の部 女子1位



こんな活動をしています

毎年秋におこなわれる米子鳥取間駅伝、きたろう駅伝など、秋の駅伝大会を目標としています。駅伝経験者や初心者、違うスポーツをしていた人などさまざまなので、ひとりひとりにあった強度で練習しています。



駅伝部のいいところ

部員同士も、卒業したOB/OGさんとも仲が良く、きつい練習でも「ファイト!」と声掛け・応援しあうので、最後まで頑張れます。駅伝の経験があってもなくても、どんな動機の方でも、一緒に楽しく走りたい人を募集しています!



サークル特集vol.XI

DATA

- 【部員数】15名(男子6名、女子9名)
- 【活動日】毎週火・木曜日
- 【活動場所】アレスコ棟262講義室

こんな活動をしています

前期は夏の部内発表会に向けて、後期は錦祭のミニコンサート、クリスマスコンサート、そして卒業生の部員を送り出す追い出しコンサートに向けて、それぞれの季節やテーマにそった曲などを合奏しています。

ギター・マンドリン部



ギター・マンドリン部のいいところ

部員のほとんどが初心者で、楽譜の読めなかった人もたくさんいます。部員同士仲が良く、楽しく練習し、上達しています。新たに楽器に挑戦したい、めずらしい楽器に触れてみたい、



みんなで一緒に演奏したいなど、音楽に興味がある方はどなたでも大歓迎です!

大学入門ゼミ

医学科1年生の必修科目「大学入門ゼミ」。この授業では、学生が7つのグループに分かれ、テーマに沿って動画を制作し、教員や学生同士で評価します。動画の企画・制作過程を通し、学生同士の親睦を深めると同時に、協調性や計画性を養うことが目的です。今年は新型コロナウイルス感染症の予防対策をしっかりと講じた上で動画の制作に取り組みました。

10月21日におこなわれた表彰式で優秀賞に輝いたのは、井上・前垣班の『スマートホスピタル構想』。この動画では、「AI等の最新技術を導入し、蓄積した医療・健康データを積極的に活用する」というスマートホスピタル構想について紹介し、待ち時間、診察、病棟における、鳥取大学医学部附属病院でのスマートホスピタル実現へのアイデアを提案しました。



生協おすすめメニュー



寒い日にはトマトと野菜のうまみが浸み込んだハッシュドビーフ。ぜひ食べてください!

その他週替わりメニューもご用意してお待ちしています。

編集後記

今年12年ぶりに山陰の住人になりました。冠雪した大山を見ると、しみじみ帰ってきたことを実感します(広報係M)

発行/鳥取大学医学部(総務課広報係)
〒683-8503 鳥取県米子市西町86
TEL:0859-38-7037
e-mail: me-kouhou@adm.tottori-u.ac.jp